

3学期スタート ～新年度に向けて～

令和7年（2025年）が1日、素晴らしい天気のもと幕を開け、豊府小も1月8日、3学期がスタートしました。

昨年は、1日から能登半島地震が発生し大変な幕開けとなりましたが、今年は穏やかなスタートとなりました。しかしながら、1年たった今でも被災地では復興が思うように進まず、不自由な生活を強いられている方が多くいることを忘れずに生活したいと思います。

さて、3学期がスタートして3週間ほど経ちましたが、学校では新学年0学期として、少しずつ歩みを進めています。6年生は卒業及び中学進学に向けて動き出しています。他の学年も、次の学年に向けた準備を始めています。1年生は、学ぶ姿勢がしっかりと確立されており、もう2年生としての自覚十分です。月日が一気に過ぎ去る感覚がある3学期、新年度の春を迎えたときに慌てなくてもいいように準備期間を大切にして、年度末の良い締めくくりをしたいと思います。



今年も、どうぞよろしくお祈りします。

【緊急地震速報と共に自ら身を守る】

【3学期の主な行事】＊詳細は、すぐーるでの配信文書等で確認ください。

- ・2月13日（木）豊府小入学説明会
- ・2月25日（火）～28日（金）授業参観、懇談会
- ・3月4日（火）お別れ遠足
- ・3月24日（月）卒業式 26日（水）修了式 28日（金）離任式

令和6年度
第10号
1月27日
豊府小学校
文責 校長

【阪神・淡路大震災から30年】

1月17日、本校においても、地震発生その後大津波到来を想定した避難訓練を実施しました。この日は、30年前、神戸市を中心とした大震災が発生し、死者6400人以上、早朝午前5時46分に発生したことで多くの方が建物が壊れたことで被災しました。この震災を教訓に、耐震化が進み、ボランティア活動も注目されてきました。

それでは、私たちはこの震災から何を教訓としていけばよいのでしょうか。

公助（公的な支援）だけを待つのでなく、自助、つまり自分たちでできる災害への備えをしておくことが重要です。子どもたちには、以下の内容を家族で確認しておくことよいですと伝えました。是非とも、参考にしてください。

- 数日分の水、食料が入った非常持ち出しグッズを備える。
- 最低限持ち出す貴重品等決めておく。
- 家族がバラバラになったときに、最終的に集まる場所を決めておく。
- 家で発生した場合の避難経路、避難場所を確認する。
- 家具等の固定の有無を再点検する。

【電子黒板】導入

昨年の12月20日、本校の各教室に電子黒板が配備されました。2学期末の配備であったため、本格的に授業で活用し始めたのはこの3学期からです。これまでの白いスクリーンに映し出すのと違い、映像がクリアで、各担任が使用しているタブレットとケーブル等でつなぐ必要がないため、不具合がないです。またスクリーンを前面黒板に設置すると板書スペースが狭くなっていたのですが、電子黒板によってその部分も解消されます。

以前であれば、例えば平行四辺形の面積の求め方で、「この部分を切って右に移動させると長方形ができた。」 → 「だから長方形の面積の求め方が使えそうだ…」などの考え方を説明するのに、黒板掲示用に色画用紙などで手作りしていた記憶がありますが、今、この電子黒板で



は、スムーズにとでもわかりやすく示してくれます。今後、大いに活用していきたいと思えます。